

人間科学部 臨床心理学科の教育課程

【人材育成のキーワード】

現代ストレス社会における、悩める多くの人を専門的見地から援助し、人の心の健康を支えることができる人材を育てる

- ★ コア(重点)科目
- ★ 必修科目

【カリキュラムポリシー】

全学共通の教養科目である基礎教育科目及び外国語科目

と、本学部の共通科目を含む専門基礎科目群の設定により、学部共通の教育方針を明示しつつ、各学科それぞれ専門教育科目群を段階的かつ系統的に学ぶことができるようにカリキュラムを構成している

【CP①】

心の問題を持つ人を心理面及び生活面から援助するために心理学、精神保健福祉学を総合的に学ぶカリキュラムによる教育

【CP②】

公認心理師、精神保健福祉士、臨床心理福祉に付けたコース専門科目により、各現場で活用できる実践力を養成する教育

【CP③】

心の問題を持つ人のコミュニティにおける様々な問題に対応できるように理論系の講義科目のみでなく、演習科目で援助の基礎・応用力を伸ばす教育

1年次		2年次		3年次		4年次	
前期		後期		前期		後期	
基礎教育科目	導入科目	★大学スタディスキル 情報処理演習A 情報処理演習B					
	実践科目	★キャリア形成基礎論 ★実用国語Ⅰ(文章力) ★数理的教養Ⅰ 学生ボランティア入門 実践キャリア演習B 実践力育成演習A課題解決演習A		★実用国語Ⅱ(国語力) ★数理的教養Ⅱ ★九産大実用数学 実践キャリア学修A 実践キャリア演習A 実践力育成演習B 課題解決演習B		★キャリア形成戦略	
	教養科目	★日本の歴史 ジェンダーと社会 ★法学 総合講座A 総合講座C ★現代の政治 哲学の世界 ★心理学概論 科学・技術史 ★地理の世界 現代の経営 ★数学の世界 音楽概論 ★世界の美術史 ★世界の歴史 文学の世界 ★文化人類学 科学の世界 ★現代の経済 学の世界 ★美術史 アート ★スクール 人権・同和問題		★キャリア開発論 ★実用国語(伝達力) ★実用数学 総合的なキャリア教育と実践力育成の基礎教育			
	心と身体の健康科目	★スポーツ科学演習 健康学 ★心の健康		英語教育プログラム 英語8単位を必ず修得			
外国語科目	Reading & Writing I Listening & Speaking I English Expressions	Reading & Writing II Listening & Speaking II		Reading & Writing III Listening & Speaking III		Reading & Writing IV Listening & Speaking IV	
	Four Skills I Labo Training I Introduction to Online English Professional Writing Skills Domestic Job Training	Four Skills II Labo Training II Introduction to Translation Writing for Specific Purposes Overseas Job Training		Advanced Reading & Writing I		Advanced Reading & Writing II	
	ドイツ語Ⅰ ドイツ語会話Ⅰ フランス語Ⅰ フランス語会話Ⅰ 韓国語Ⅰ 韓国語会話Ⅰ 中国語Ⅰ 中国語会話Ⅰ	ドイツ語Ⅱ ドイツ語会話Ⅱ フランス語Ⅱ フランス語会話Ⅱ 韓国語Ⅱ 韓国語会話Ⅱ 中国語Ⅱ 中国語会話Ⅱ		ドイツ語Ⅲ ドイツ語会話Ⅲ フランス語Ⅲ フランス語会話Ⅲ 韓国語Ⅲ 韓国語会話Ⅲ 中国語Ⅲ 中国語会話Ⅲ		ドイツ語Ⅳ ドイツ語会話Ⅳ フランス語Ⅳ フランス語会話Ⅳ 韓国語Ⅳ 韓国語会話Ⅳ 中国語Ⅳ 中国語会話Ⅳ	
	ドイツ語Ⅴ ドイツ語会話Ⅴ フランス語Ⅴ フランス語会話Ⅴ 韓国語Ⅴ 韓国語会話Ⅴ 中国語Ⅴ 中国語会話Ⅴ	ドイツ語Ⅵ ドイツ語会話Ⅵ フランス語Ⅵ フランス語会話Ⅵ 韓国語Ⅵ 韓国語会話Ⅵ 中国語Ⅵ 中国語会話Ⅵ		ドイツ語Ⅶ ドイツ語会話Ⅶ フランス語Ⅶ フランス語会話Ⅶ 韓国語Ⅶ 韓国語会話Ⅶ 中国語Ⅶ 中国語会話Ⅶ		ドイツ語Ⅷ ドイツ語会話Ⅷ フランス語Ⅷ フランス語会話Ⅷ 韓国語Ⅷ 韓国語会話Ⅷ 中国語Ⅷ 中国語会話Ⅷ	
専門科目	★心理学概論 ★健康科学概論 ★発達心理学 ★人形成論 ★人体の構造と機能及び疾病(医学概論) ★臨床心理学概論 ★プライマリーゼミナール	『学部基幹科目』を修得		対人支援の方法と行動 ★精神疾患とその治療A ★コミュニティ心理学 ★現代の精神保健福祉の課題と支援Ⅰ		精神疾患とその治療B 心理福祉演習A・B 臨床心理ゼミナールA・B	
	心理学科目	知覚・認知心理学 学習・言語心理学 動物心理学 児童心理学 思考心理学 心理学研究法		心理学基礎実験 心理学的支援法 乳幼児心理学 産業・組織心理学 神経・生理心理学		教育・学校心理学 心理統計法 障害児(者)心理学 福祉心理学 感情心理学 司法・犯罪心理学 組織・医療心理学	
	社会保障論Ⅰ 社会福祉の原理と政策Ⅰ	社会保障論Ⅱ 社会福祉の原理と政策Ⅱ		地域福祉の理論と方法Ⅰ 現代の精神保健福祉の課題と支援Ⅰ		地域福祉の理論と方法Ⅱ 障害者福祉 刑事司法と福祉 権利擁護を支える法制度 現代の精神保健福祉の課題と支援Ⅱ ★ソーシャルワークの基盤と専門職	
	精神保健福祉(社会福祉)科目	対人関係論 社会学と社会システム 精神保健福祉概論		心理・精神保健福祉学共通科目		臨床心理学と精神保健福祉学の 実践的知識・技術の本質的な理解と習得	
公認心理師コース		心理面接実習 感情・人格心理学 心理演習 コミュニティアプローチ演習 心理統計法演習 心理学実験 関係行政論		ストレスマネジメント論 深層心理学 公認心理師の職責 臨床心理学文献購読基礎		心理実習 臨床心理学文献購読発展	
精神保健福祉士コース		精神保健福祉の原理Ⅰ 精神保健福祉制度論 ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ ソーシャルワーク演習 コミュニティアプローチ演習 心理統計法演習 心理学実験 人権心理学		精神保健福祉の原理Ⅱ ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ 精神障害リハビリテーション論 ソーシャルワーク演習(専門)Ⅰ ソーシャルワーク実習指導Ⅰ 社会福祉調査の基礎 ストレスマネジメント論 家族心理学		精神保健福祉ゼミナール 産業心理学	
臨床心理福祉コース		心理統計法演習 感情・人格心理学 コミュニティアプローチ演習 心理統計法演習 心理学実験		ストレスマネジメント論 深層心理学 公認心理師の職責		ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ	

【アドミッションポリシー】

- 心理学や精神保健福祉学に関心があり、学習意欲が高い人
- 物事を多面的に考察し、自分の考えをまとめることができる人
- 人の心に寄り添い、適切に援助する態度・技術を学び、社会に貢献したいと考える人

臨床心理学
ディプロマポリシー

人間科学部
ディプロマポリシー

九州産業大学
ディプロマポリシー

【DP①】

臨床心理学をベースに置きながら、コミュニティ心理学、基礎保健福祉学、社会福祉学など多様な学びにより、人の心や生活に関する様々な問題に対応できる

【DP①】

積極的かつ多様な方法により、様々な人と豊かなコミュニケーションをとることができる。

幅広い教養と専門的知識を備え、適切に活用できる

論理的に思考し判断することができる

【DP②】

他者の心理を深く理解し、様々な人と豊かなコミュニケーションをとることができる

【DP②】

技術・技能を修得し、創造力・実践力を発揮できる

技術・技能を修得し、創造力・実践力を発揮できる

【DP③】

公認心理師や臨床心理士、精神保健福祉士等の対人援助職として、心の問題を持つ人を援助するための基礎的能力がある。

【DP②】

人間のこころとからだの発達に関する知識を修得し、専門的援助ができる

グローバルな視点で多様な人々とコミュニケーションを行い、熱意をもって持続可能な社会の発展に貢献できる

広い視野を持って、主体的に他者と協力できる

情報技術を活用することができる